第３回定時総会

平成27年度第３回定時総会が開催され、各議案とも原案どおり承認された。

第３回定時総会が、平成27年５月25日㈪メルパルク松山（松山市）ラフィーネで正会員225名（委任状参加を含む）賛助会員７名が出席して開催された。

岡部副会長の開会宣言があり、続いて、会員の物故者に対し黙祷を捧げた。

本田会長の開会挨拶の後、表彰式に移り、愛媛県知事から産業廃棄物の適正処理を通じて生活環境の保全に寄与した個人１名、法人２社に対して感謝状が贈呈された。

また、協会長表彰として本田会長より功績のあった方々、功労者表彰５名、優良事業所表彰４社、優良従業者表彰10名に対して表彰状と記念品が贈呈された。

表彰者を代表して知事感謝状を受賞された愛媛砂利株式会社代表取締役中畑孝介氏から謝辞があった。

その後、愛媛県知事中村時広様（代読　愛媛県県民環境部長石丸猛男様）　愛媛県議会議長本宮勇様（代読　愛媛県議会議員環境保健福祉委員長鈴木俊広様)、松山市長野志克仁様（代読　松山市環境部長大野彰久様）から祝辞を賜った。

第３回定時総会会長あいさつ

（一社）えひめ産業廃棄物協会
会　長　**本　田　　昭**

第３回定時総会にあたり、協会を代表してご挨拶を申し上げます。

まずは本日の総会にご来賓として御出席いただきました愛媛県の中村知事代理石丸県民環境部長様、愛媛県議会本宮勇議長代理鈴木俊広環境保健福祉委員会委員長様、松山市の野志市長代理大野環境部長様を始め、多数の御来賓の方々には公務多忙の中をご臨席いただき厚く御礼を申し上げます。

また、会員の皆様には多数ご参加いただき誠にありがとうございます。

同時に平素は協会の事業運営に格別のご理解とご協力をいただいております事を衷心より御礼申し上げます。

さて、公益法人制度改革に伴い、当協会も一般社団法人へ移行して、２年が経過し、第３回目の総会であります。

我々、産業廃棄物業界としましては、これまでと同様､産業廃棄物の適正処理はもとより､廃棄物の燃料化や廃棄物発電等、循環型社会形成に向けて、資源の循環利用等に使命感を持って進めてまいりたいと思っております。

また、会員の皆様にこれらの取組を進めていただくため、愛媛県のご支援を受けて、会員の皆様の廃棄物等循環資源を活用するための研究・開発や施設整備に関する経費の補助を行っておりますし、再資源化システム等に関する調査研究結果等の最新情報を提供してまいりますので、是非ともご活用をお願いしたいと思っております。

また、我々産業廃棄物処理業の基本となる「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」いわゆる廃棄物処理法では、法律の施行状況を勘案し、５年ごとに見直しを検討することとなっております。

平成22年の改正から５年が経過しますことから、近く、国においてもこれらの検討が進められることが想定されております。

これらの対応につきまして、全国産業廃棄物連合会において検討を開始しておりますが、行政機関の方々にも、ご指導、ご協力をお願いしたいと思っております。

会員の皆様には、協会の会報やホームページを通じて各種最新情報の提供や、各種講習会、研修会を開催することとしておりますので活用していただければ幸いです。

さて、本日、表彰を受けられる皆々様には永年の協会活動へのご協力を感謝いたしますと共に心からのお祝いを申し上げます。

本日は、前年度の事業報告と決算の承認に加え、任期満了に伴う役員改選を予定しております。

よろしくご審議のほどお願いいたしまして開会の挨拶とします。

祝　　辞

愛媛県知事
中　村　時　広

本日、一般社団法人えひめ産業廃棄物協会の第３回定時総会が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

平素、皆様方には、本県の循環型社会の推進をはじめ、県政の各般にわたり格別の御理解と御協力を賜っており、厚くお礼申し上げます。

また、表彰並びに感謝状を受けられました方々には、その御功績を心からおたたえいたしますとともに、今後一層の御活躍を御期待申し上げます。

近年、地球温暖化等の環境問題が顕在化し、環境への負荷の少ない循環型社会の早期構築が重要となっておりますが、循環型社会の形成のためには、限りある資源を有効に活用し、リサイクルを推進することが不可欠です。

とりわけ、廃棄物の再資源化に関する技術開発や、有効活用の研究への取り組みに対する注目は高まっており、行政と産業廃棄物処理業界が連携・協力して役割を果たしていくことが求められています。

このような中、えひめ産業廃棄物協会におかれましては、業界の健全な発展と振興のため、産業廃棄物の適正処理をはじめ、処理業者の育成や処理技術の研究等に力を尽くされており、大変心強く存じます。

県におきましても、今年度は「第三次えひめ循環型社会推進計画」の計画期間の最終年度に当たり、その集大成とするべく、産業廃棄物処理業者の方々を対象とした研修会の実施や、再資源化技術等の調査研究に対する支援など、循環型社会の構築に向けた施策を着実に進めて参りたいと考えておりますので、皆様方には、今後とも、こうした取り組みに御理解と御協力をいただき、「愛顔あふれる愛媛づくり」に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、一般社団法人えひめ産業廃棄物協会のますますの御発展と、御出席の皆様方の御健勝、御活躍を祈念申し上げまして、祝辞といたします。

祝　　辞

愛媛県議会議長
本　宮　　勇

一般社団法人えひめ産業廃棄物協会の第３回定時総会が開催されるに当たり、県議会を代表してごあいさつを申し上げます。

皆様方には日頃から、産業廃棄物の適正な処理や再生利用の促進を通じて、本県産業の健全な発展と県民の生活環境の向上に多大の御尽力を賜っておりますことに対し厚くお礼申し上げます。

また、先ほど表彰を受けられました皆様方には、心からお喜びを申し上げますとともに今後一層の御活躍を期待いたします。

御案内のとおり、近年の産業構造の高度化、生活様式の多様化等に伴い、大量かつ多種多様な産業廃棄物が排出されており、産業廃棄物処理業界は、不法投棄等の不適正処理の防止、最終処分場の確保のほか、安全で環境への負荷の少ない処理方法の確立など、多くの課題を抱えております。

こうした中、県では、第三次えひめ循環型社会推進計画に基づき、循環型社会の構築に向けた各種施策を推進しているところですが、貴協会におかれましては、廃棄物の適正処理、再生利用等に関する調査研究・普及啓発や、不法投棄廃棄物の監視パトロール等の公益活動にも積極的に取り組まれるとともに東日本大震災でも大きな問題となりました、大規模災害等が発生した場合における廃棄物の処理について、県との協定に基づく御支援を継続していただいておりますことは誠に心強い限りであり、この場をお借りして感謝申し上げます。

県議会といたしましても、本県の貴重な財産である自然環境を守るとともに、全国に誇れる環境先進県の実現に向けて全力で取り組んで参る所存でありますので、皆様方におかれましては、今後とも関係機関と連携を密にして環境と調和した快適な地域社会づくりのため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、えひめ産業廃棄物協会のますますの御発展と御出席の皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

祝　　辞

松山市長
野　志　克　仁

本日ここに、一般社団法人　えひめ産業廃棄物協会第３回定時総会が、多くの関係者の皆様の御出席の下、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

皆様には、日頃から松山市の環境行政に多くの御理解と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

また、先ほど表彰を受けられた皆様には、長年にわたる廃棄物の適正処理への御尽力に敬意を表しますとともに、今後の御活躍を心からお祈り申し上げます。

本日はまず、皆様に嬉しい御報告をさせていただきます。

松山市では、ごみの排出量の抑制や再資源化率の向上のため、ごみの減量に関するホームページの充実､イベントでの情報発信など、様々な広報活動に力を入れてきました。

また、家庭や地域、学校、会社などの組織単位で、市民の皆様にごみの減量に取り組んでいただいています。

その結果、平成25年度の市民一人一日当たりのごみの排出量が816.5グラムとなり、人口50万人以上の都市の中で、平成18年度から８年連続で最少を達成しました｡この記録は、一朝一夕にできるものではありません。市民の皆様や事業所の皆様の御理解と御協力によって、このような結果が残せたことを心から感謝しています。

今後も引き続き、皆様のお力添えをいただき、９年連続、10年連続と、ごみの少ないまちにしていきたいと考えています。

さらに、松山市は、ごみの減量や太陽光発電システムの導入が全国トップクラスであることが評価され、平成25年に「環境モデル都市」に選定されました。

これも、皆様の環境への高い意識と取組のおかげと考えています。

今後も、ごみの減量やリサイクルの推進、そして美しいまちづくりを通して、一人でも多くの人に笑顔になっていただけるよう皆様と一緒に取り組んでまいります。

会員の皆様をはじめ本日お集まりの皆様には、引き続き、本市の環境行政にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人えひめ産業廃棄物協会の今後ますますの御発展と、本日お集まりの皆様の御活躍を心からお祈りいたしまして、お祝いの挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

第３回定時総会

日時　　平成27年５月25日㈪15：00
場所　　メルパルク松山（郵便貯金会館）

議　　事

第１号議案　平成26年度事業報告並びに収支決算の承認に関する件
（報告事項）　平成27年度事業計画並びに収支予算の報告に関する件
平成26年度公益目的支出計画実施報告書（要約）に関する件
第２号議案　役員の選任に関する件
第３号議案　総会決議事項の補正変更の委任に関する件

各議案ともに審議の結果、原案どおり承認された。

総会終了後新役員による理事・監事合同会議を開催し、会長（代表理事）、副会長、専務理事の互選を行った。

新役員については、別表のとおり。

懇親会

総会終了後、懇親会を行った。

本田明議長

本田会長より開会のあいさつの後、永年顧問としてお世話になり、今回ご勇退される山本敏孝様、清家俊蔵様、真鍋光義様を代表して、ご出席頂いている清家俊蔵様に感謝状と記念品を贈呈した。また、森高康行様のほか新たに顧問として、西原進平様と西田洋一様にご就任いただいた。続いて、長谷川副知事にご挨拶を賜り、協会顧問を代表し森高康行様からご挨拶を賜った後、新顧問代表として、西原進平様にご挨拶を賜った。その後、石丸猛男部長の乾杯の音頭により開宴、多数の来賓の皆様を交えて終始、和やかな雰囲気の中で会員相互の親睦を深めた。

西山副会長より閉会の挨拶があり盛会裏に終了した。

新三役あいさつ

清家俊蔵様

長谷川副知事

森高顧問

西原新顧問

石丸部長による乾杯

第３回定時総会

平成 27年度　一般社団法人　えひめ産業廃棄物協会役員名簿

（平成27年５月25日）

役職名	氏　　名	所属企業
会　　長	本　田　　昭	大光物産㈱
副 会 長	岡　部　秀　基	酒井興産㈱
同	西　山　　周	㈱トータス.グリーン
専務理事	矢　野　隆　司	（一社）えひめ産業廃棄物協会
理　　事	中　畑　孝　介	愛媛砂利㈱
同	岸　本　啓　一	㈱長崎商事
同	貴　田　敏　幸	㈱みたらい
同	岩　岡　一　平	㈲伊予開発
同	佐々木　隆　二	㈲佐々木産業
同	白　石　泰　雄	㈱三興
同	大　森　貴　史	㈲滝野産業
同	西　田　圭　三	㈱西田興産
同	本　田　　明	住鉱物流㈱
同	青　野　通　久	四国環境整備興業㈱
同	村　上　正　一	㈱イ－ジ－エス
同	大　野　剛　嗣	オオノ開發㈱
同	吉　田　健　一	㈱住共クリーンセンター
同	貴　田　順　一	㈱みたらい
監　　事	青　木　美智夫	㈱都クリーン
同	伊　藤　博　之	一宮運輸㈱四国支社
同	佐　伯　直　輝	佐伯公認会計士事務所

知事感謝状贈呈者

○ 知事感謝状（個人）

森　　昭司　殿
（有限会社モリ産　代表取締役）

○ 知事感謝状（法人）

愛媛砂利株式会社　殿（謝辞）
（宇和島市　収集運搬業、中間処理業）

有限会社佐々木産業　殿
（砥部町　収集運搬業、中間処理業）

会長表彰受賞者

○ 功労者表彰（規定第４条２号該当）

髙橋　辰夫　殿
（新居浜市　タツミ企業有限会社）

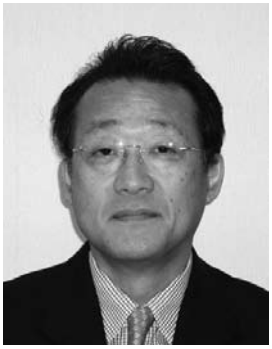
小池　正照　殿
（松山市　株式会社カネシロ）

青木美智夫　殿
（松山市　株式会社都クリーン）

菊池　弘昌　殿
（八幡浜市　アサヒ資源株式会社）

小田原大造　殿
（愛南町　株式会社酒井組）

○ 優良事業所表彰（規定第４条３号該当）



丸重商事株式会社　殿
（新居浜市　代表取締役　青野日美）

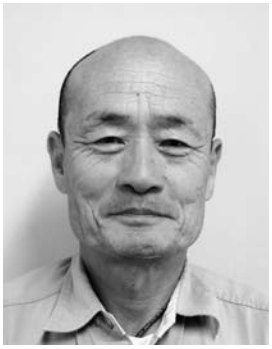
城東開発株式会社　殿
（松山市
代表取締役　大木和民）

有限会社マルイ　殿
（八幡浜市
代表取締役　井上剛）

有限会社浅田砂利　殿
（宇和島市
代表取締役　浅本成浩）

受賞者のみなさん

○ 優良従業者表彰（規定第４条４号該当）



福田　昭治　殿
（新居浜市
　一宮運輸株式会社）

小林　進也　殿
（新居浜市
　株式会社イージーエス）

梅原　由佳　殿
（新居浜市
　株式会社イージーエス）

定岡　宏幸　殿
（四国中央市
　協同組合クリーンプラザ）

芦邊　眞尚　殿
（四国中央市
　協同組合クリーンプラザ）

亀田　久志　殿
（新居浜市
　株式会社亀田建材）

玉置　英博　殿
（今治市　伸栄産業株式会社）

末廣　修二　殿
（今治市　成功開発株式会社）

山中　誉夫　殿
（大洲市
株式会社大喜水質管理センター）

松岡　利和　殿
（鬼北町
愛媛建設株式会社）

謝辞（愛媛砂利株式会社　代表取締役　中畑孝介氏）

平成27年度　第１回企画広報委員会の開催

第１回企画広報委員会を平成27年５月12日㈫、協会会議室で開催した。

1．議　題

⑴「えひめの産廃」第９号（５月号）企画編集について

・修正箇所等あれば５月19日までに連絡

⑵　ホームページの運用状況について

①ヒット数（資料参照）

②ホームページのリニューアルについて

・現在のホームページが古いのでリニューアルを検討する。

・会員に掲載内容についてアンケートを取る。

・会員限定のページを作成するかどうか検討する。

・まず構成の提案をしてもらう。（ＨＰ制作会社）

・今年度検討し、来年度リニューアル予定。

⑶　その他

①次回委員会の開催日について

日程　平成27年８月５日㈬　13：30～

編集後記　貴田敏幸氏

②次号の表紙写真

・皿が峰の風穴、撮影を富久委員に依頼した。

・裏表紙については、すでに大森委員長が第42番札所を撮影済み。

上記の内容について協議し、「えひめの産廃」第９号（５月号）を５月末に発行した。

平成27年度第２回理事・監事合同会議の開催

第２回理事・監事合同会議を平成27年５月25日㈪、第３回定時総会終了後メルパルク松山で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

１．議　題

⑴　新三役　会長（代表理事）、副会長、専務理事の選任について

議長は新理事に諮り協議の結果、満場一致で採択された。

代表理事（会長）は、本田昭理事、副会長は岡部秀基理事、西山周理事及び業務執行理事（専務理事）矢野隆司理事が選任された。

⑵　退任顧問への感謝状と記念品の贈呈について

退任顧問　山本敏孝様、清家俊蔵様、真鍋光義様へ感謝状、記念品の贈呈が承認された。

⑶　新入会、退会の承認について

新規正会員：２社、退会正会員：３社、退会賛助会員：１社で了承を得た。

２．報告事項

⑴　新顧問の件

事務局より、第１回理事・監事合同会議（４月17日）で決議した新顧問の森高康行県議（再任）、西原進平県議（新任）、西田洋一県議（新任）の就任承諾を得たことを報告

平成27年度優良産業廃棄物処理業者育成研修の開催

愛媛県の委託事業である優良産業廃棄物処理業者育成研修会を、専門の講師を招き産業廃棄物処理業者を対象に下記の日程で開催した。

○ 実務者研修課程

開 催 日　　７月７日㈫
開催場所　　リジェール松山
受講者数　　53名
研修内容
①開講挨拶
②産業廃棄物事業者を取巻く事業環境と変化にあわせた今後の取組について
（講師　田中　　勝　氏）
③産業廃棄物の基礎
（講師　田尾　利光　氏）

○ 行政への許可手続き研修

開 催 日　　７月13日㈪
開催場所　　リジェール松山
受講者数　　午前の部13名　午後の部10名
研修内容　　行政への許可手続き
（講師　仲村　正美　氏）

○ 電子マニフェスト促進研修会（概要説明研修）

開 催 日　　７月29日㈬
開催場所　　リジェール松山
受講者数　　13名
研修内容　　電子マニフェストの概要
（講師　古谷　茂生　氏）

平成27年度産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会の開催

廃棄物処理法に規定された産業廃棄物処理業の許可申請等に必要な専門的知識・技能の修得のため、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが毎年実施している講習会が松山市のリジェール松山で開催された。

○ 産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）

開 催 日　　平成27年７月22日㈬～23日㈭
受講者数　　98名